

行財政改革の一環として、 庁舎内での**省エネ**に 取り組んでいます

行財政改革の推進と併せて、地球温暖化防止のための『チーム・マイナス6%』運動を推進するため、「今できることは、すぐに始めましょう」を合言葉に、庁舎内での省エネに職員が一丸となって取り組んでいます。

その成果として、電気量については対前年同月比（1月から7月分）で約14%の減を、上水道の使用量については対前年同月比（1月から7月分）で約33%を削減することができました。

今後も経費削減と地球温暖化防止に向けた努力を職員一同で進めてまいります。

また、この取り組みは、役場をご利用くださる町民のみなさま方のご理解とご協力なしには推進できない部分もございますので、ご了承くださいますようよろしくお願いたします。

【問い合わせ先】

大崎町役場 総務課 行財政改革担当
TEL 76 - 1111 (内線 220)



大崎町役場は『チーム・マイナス6%』に参加し、地球温暖化防止運動に取り組みます。



▲外が明るいときは、窓際の蛍光灯を消灯しています。また、外勤等で席を空けるときや昼食時間も消灯しています。



▲職員は、各自で水筒を持参しています。

畜舎用消毒液を畜産農家へ無償で配布

注意を呼びかけるため、町職員が直接配布

最近、国内外で発生している鳥インフルエンザ、口蹄疫、豚コレラなどの家畜伝染病の発生・侵入を未然に防ぐため、町内の畜産農家を対象に畜舎用消毒液の無償配布を、7月15日から22日にかけて行いました。

町内には約800戸の畜産農家があり、農林振興課の職員が1軒1軒直接配布し、使用上の注意や誤飲がないように注意を呼びかけました。

なお、今回は畜産農家を対象とした配布でしたが、今後はペットとして鳥などを飼われている町民の方々を対象に、役場農林振興課および野方支所の窓口において、無償で提供いたしますので、必要な方は下記にお問い合わせください。



▲町職員が、消毒液を直接配布

【問い合わせ先】大崎町役場 農林振興課 畜産係 TEL 76 - 1111 (内線 165)

町公用車による 防犯パトロールを実施中



▲児童に声かけをする役場職員

大崎町では、7月中旬から町の公用車5台に『防犯パトロール中』のマグネットシートを貼り付け、公用車に乗る職員が犯罪などに遭遇した子ども等の保護や、不審者等を発見した場合に速やかに警察署などに通報できる体制をとっています。

これは、犯罪の未然防止はもちろん、町民および職員自身の防犯意識の高揚を目的としています。職員にはマニュアル（手引書）を配布して、いざというときに落ち着いて速やかに対応できるように呼びかけています。